

エコプロダクツ2012
『自転車エコ学園』

報告書

一般財団法人 日本自転車普及協会

エコプロダクツ2012 『自転車エコ学園』概要

●名称: エコプロダクツ2012『自転車エコ(Eco)学園』

●会期: 2012年12月13日(木)~15日(土)

●会場: 東京ビッグサイト[東4ホール]

●参画企業・団体:

技研製作所、シマノ、パナソニックサイクルテック(株)、ブリヂストン
サイクル、ヤマハ発動機、(一財)日本自転車普及協会

●協力:(特非)自転車活用推進研究会、rin project

●出展趣旨:CO2を排出しない自転車は、環境にやさしいエコな乗り物である。車依存社会からエコな乗り物である自転車を活用した持続可能な社会づくりを提唱する。

しかし、自転車は乗り方のルール・マナーを守らなければ、危険な乗り物となってしまうため、健全な乗り方を広く啓発する必要がある。

これらを一般に分かり易く伝えるため、「学校・教室」スタイルで情報発信を行う。

●エコプロダクツ2012来場者数:

日付	12/13(木)	12/14(金)	12/15(土)	合計
来場者数	60,960人	68,290人	49,251人	178,501人
前回2011年	60,231人	69,444人	51,812人	181,487人



自転車エコ学園 展示ブース

学校をイメージしたメインパネル



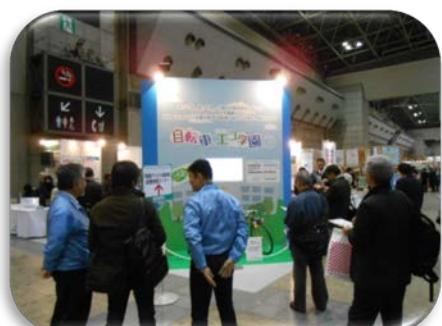
昭和40～50年代にかけて一世を
風靡した、懐かしのフラッシャー付
ジュニアスポーツ車の展示



メインパネル前に展示されたジュニアスポーツ車。

「うわ～、懐かしい！」と言って足を留める方がたくさんいらっしゃいました。

また、パネル中央のモニターでは自転車文化センターで作成した「自転車の安全啓発及び歴史映像」等の映像を流しました。多くのお客様がじっくり見入っていました。

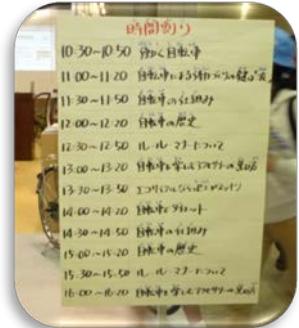


自転車エコ学園開校！自転車教室

自転車に纏わる様々なお話を、授業形式で来場者の方にご覧いただきました。

【自転車教室時間割】

- 1時間目 社会／働く自転車(パナソニック)
- 2時間目 保健体育／自転車による体力づくりの鍵は「波」(シマノ)
- 3時間目 科学／木・金 自転車の仕組み(自転車文化センター)
 - 土 電動アシスト自転車の仕組み(ヤマハ)
- 4時間目 歴史／木・金 自転車の歴史(自転車文化センター)
 - 土 80年代ジュニアサイクリングの歴史(疋田氏)
- 5時間目 道徳／ルール・マナーについて(自転車活用推進研究会)
- 6時間目 家庭科／自転車を楽しむアクセサリーの選び方(rin project)
- 7時間目 社会／エコサイクルなら地上がスッキリ(技研工業)
- 8時間目 保健体育／自転車でダイエット(内海氏)
- 9時間目 科学／木・金 自転車の仕組み(自転車文化センター)
 - 土 電動アシスト自転車の仕組み(ヤマハ)
- 10時間目 歴史／木・金 自転車の歴史(自転車文化センター)
 - 土 80年代ジュニアサイクリングの歴史(疋田氏)
- 11時間目 道徳／ルール・マナーについて(ブリヂストンサイクル)
- 12時間目 家庭科／自転車を楽しむアクセサリーの選び方(rin project)



自転車エコ学園開校！自転車教室

自転車教室に参加してくれた子供たち。みんな興味深そうに話を聞いていました。



土曜日の疋田氏の「80年代ジュニアサイクリングの歴史」では、楽しいお話と懐かしい自転車のスライドに、ブースがいっぱいになるほどの盛況振りでした。



ブース外側では、「走っている自転車は、なぜ倒れないの？」というジャイロ効果を体験できる実験に、参加した方は、とても楽しそうでした。



「自転車エコ学園」で配布した冊子



ジュニアスポーツ車の展示には、来場者の多くが足を止め、じっくり見入っていました。

中には、とても嬉しそうに写真を撮っていかれる方

も。

自転車エコ学園 展示パネル①

授業形式の「自転車教室」講演に合わせた、自転車についてのパネルを展示しました。
多くの方が興味深くパネルに見入っていました。

■ルール・マナー

自転車メンテナンスのキーワード
「ぶたはしやべる」



「安全なサイクルライフを楽しもう！」



■家庭科

「自転車通勤便利アイテム大紹介」



■科学 ~進化する自転車のしくみをしろう！

「電動アシスト自転車のしくみ」



「変速システムを知ろう！」



「ハブダイナモを知ろう！」



自転車エコ学園 展示パネル②

■算数

自転車は環境に優しい、エコな乗り物



自転車はおサイフにも優しい、エコな乗り物



■社会

地下機械式駐車場
「エコサイクル」



エコなサイクル・ライフ・スタイル



■保健体育

自転車でエコに体力づくり！



電動アシスト自転車試乗コーナー

●開催時間：平成24年12月13日(木)～15日(土) 11:00～16:00(最終日は15:00まで)

● 参加人数:

日付	12月13日(木)	12月14日(金)	12月15日(土)	合計
天候			 ⇒ 	—
試乗者数	126人	161人	25人 (雨天中止)	312人
前年試乗者数	182人	164人	159人	505人

●協力：パナソニックサイクルテック(株)、ブリヂストンサイクル(株)、ヤマハ発動機

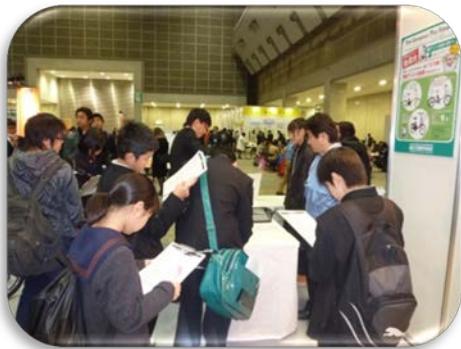


電動アシスト自転車への関心は依然高く、試乗を目的に来場されている方が多数いらっしゃいました。

最終日は、午後早い時間から冷たい雨が降り出してしまったため、試乗中止となってしまい、残念がる来場者の方が多くいらっしゃいました

『自転車エコ学園』ブースには、上記の電動アシスト自転車が展示されました。

自転車に関するアンケート／結果



電動アシスト自転車試乗会及びアンケート回答者には、豪華賞品の当たる抽選会を実施

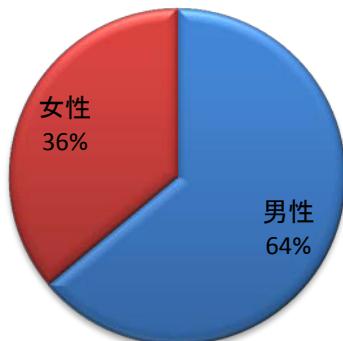


【調査概要】

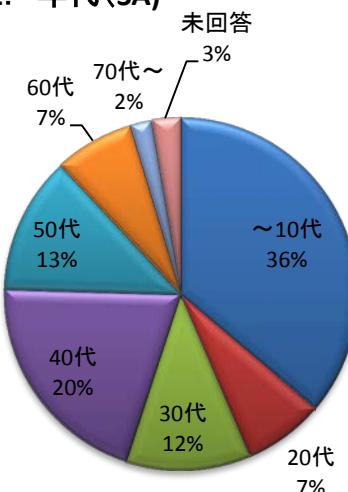
- 調査目的:自転車利用の目的や自転車走行の実態や意識の把握
- 調査対象:自転車エコ学園ブース来場者
- 調査期間:平成24年12月13日(木)～15日(土)
- 調査方法:来場者にアンケートを渡し、回答者が自ら記入
- 回答者数:

	13日(木)	14日(金)	15日(土)	合計
男性	168名	317名	278名	763名
女性	99名	137名	195名	431名
合計	267名	454名	473名	1,194名

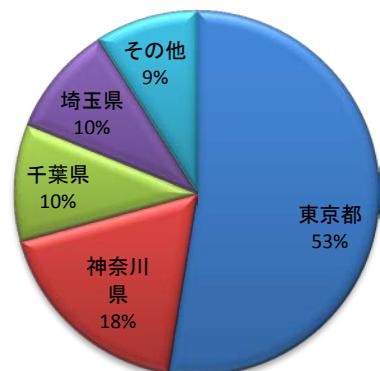
Q1. 性別 (SA)



Q2. 年代 (SA)



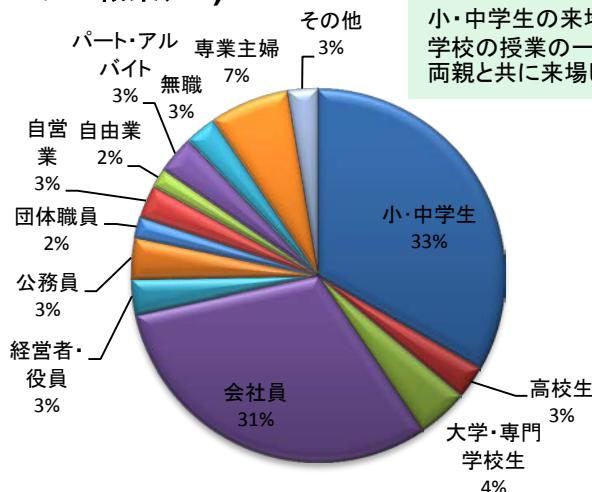
Q3. 居住地 (SA)



居住地における「その他」については、茨城県や群馬県などが最も多く3割を占めている。
それ以外は、関西が1割、東北0.5割、最も遠方は沖縄県だった。

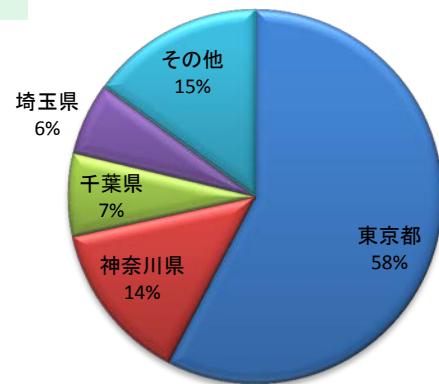
自転車に関するアンケート／結果

Q4.. 職業(SA)

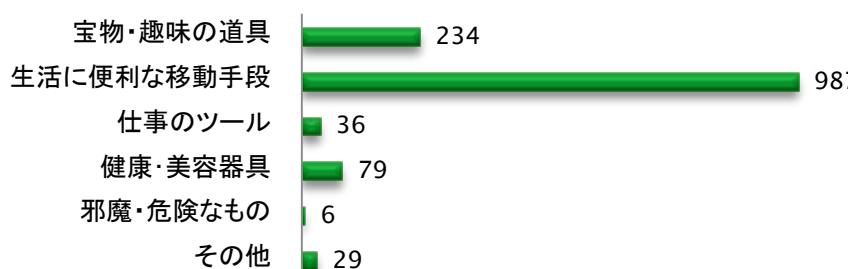


小・中学生の来場者は、平日は学校の授業の一環として、休日は両親と共に来場していた。

Q5. 通勤・通学先(SA)



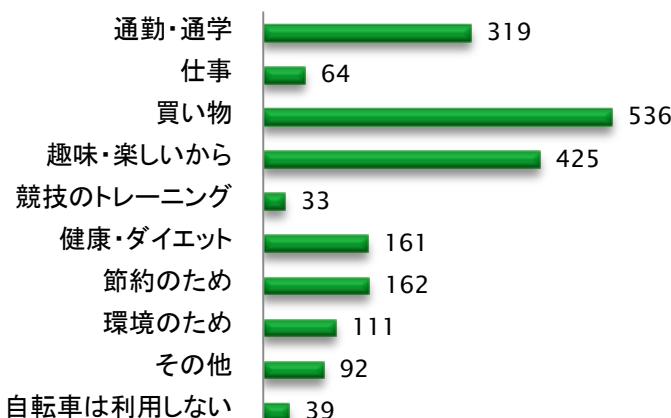
Q6. あなたにとって「自転車」とはなんですか？(MA)



「宝物・趣味の道具」の回答と「健康・美容器具」は、重複回答をしている人が多く、自転車による健康・美容の維持を趣味として楽しむ傾向が伺える。

しかし、やはり一番多いのは、「生活に便利な移動手段」であり、近～中距離の移動は自転車が最も適していることの表れといえる。

Q7. 自転車の利用目的はなんですか？(MA)



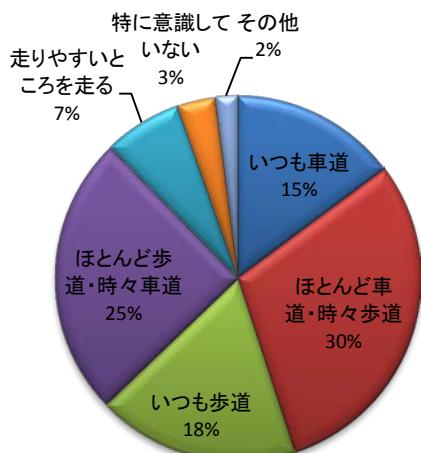
自転車の利用目的では、「買い物」という回答が一番多く、次いで「趣味・楽しいから」という回答であったことから、単に移動手段として便利というだけでなく、自転車で走ることを楽しんでいる人も多くいる。

また、その他の意見では、主に小・中学生が習い事や塾に通うためや、遊びに行くために自転車を利用しているという回答が多かった。

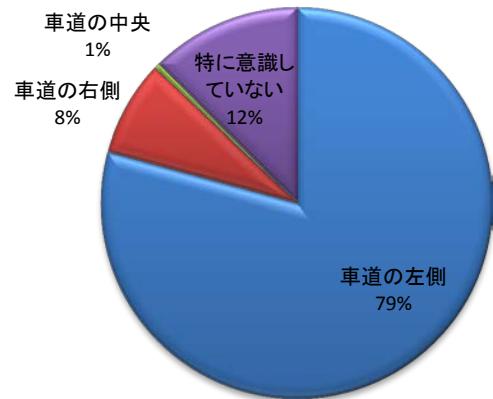
「節約のため」、「環境のため」といった回答は、全体の1割程度にとどまった。

自転車に関するアンケート／結果

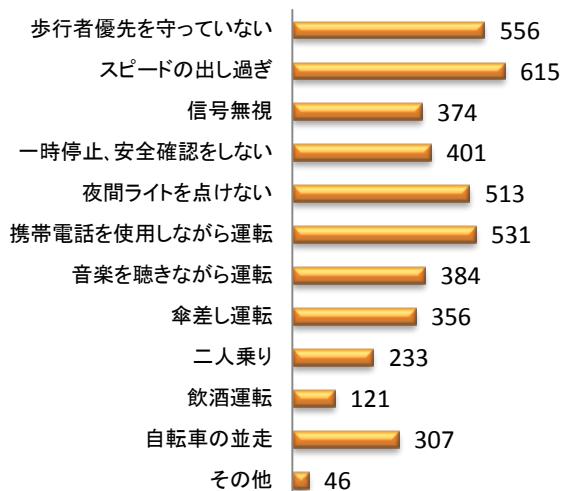
Q8. 歩道のある道路での通行箇所(SA)



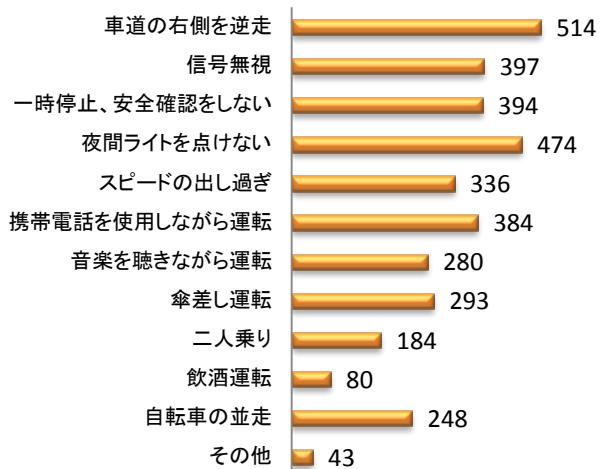
Q10. 車道(歩道のない道路含む)での走行箇所(SA)



Q9. 歩道で自転車に危険を感じた場面はありますか？(MA)



Q11. 車道で自転車に危険を感じた場面はありますか？(MA)



歩道のある道路を自転車で走行する場所では、車道・ほとんど車道と答えた人が45%、歩道・ほとんど歩道が43%でほぼ同率だったことから、「自転車は車道を走る」という意識が浸透しているとは言い難い。しかも、歩道上において、自転車が「スピードを出し過ぎている」、「歩行者優先を守っていない」というのが実態として浮かび上がっており、自転車は車両の仲間だという意識の低さが伺える。

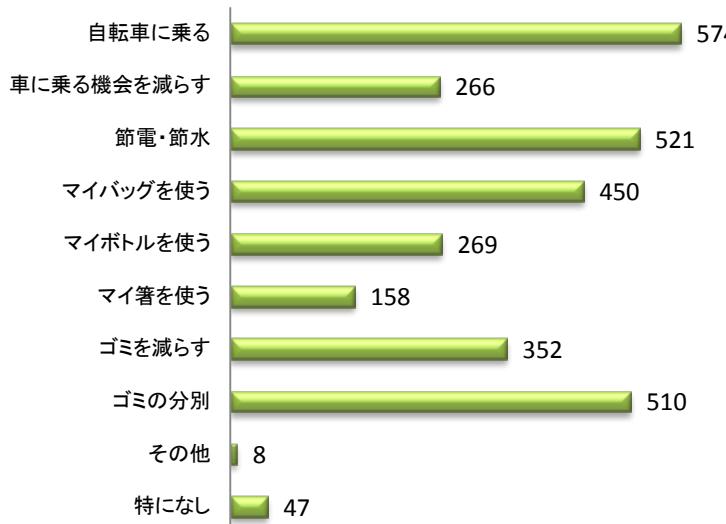
また、車道においては、左側を走行すると答えた人が8割だが、右側の回答も少数あった。

しかし、車道で危険を感じた場面として「右側を逆走」が一番多く、逆走が交通ルール違反と認識していない自転車利用者の多さが伺える。また、逆走を危険と感じた人自らが「車道の右側」を走行しているとの回答もあり、自転車が道路のどこを走れば良いのか分かっていない自転車利用者も少なくないと思われる。

歩道・車道を問わず、夜間の無灯火、携帯電話の使用や音楽を聴くなどの“ながら走行”的多さもルール浸透率の低さがよく分かる数字であり、今後も自転車利用のルール・マナーの周知を強化する必要があるといえる。

自転車に関するアンケート／結果

Q12. 環境のため心がけていること(MA)

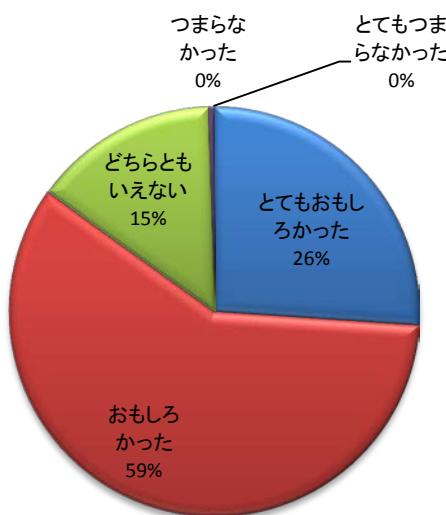


環境のために「自転車に乗る」という意見が非常に多く、自動車を手放したという方もいた。

また、自転車だけでなく、なるべく歩く、公共交通機関を使用するという声もあった。

節電や節水を心掛けているという回答が多く、ゴミの分別やマイバック等の使用も一般的に浸透していることが伺える。

Q13 『自転車エコ学園』の感想



「とてもおもしろかった」、「おもしろかった」という意見が非常に多く85%に上った

「どちらともいえない」という意見では、「自転車教室を見られなかつたから」という事があつた。

自転車に関するアンケート用紙

自転車に関するアンケート

Q1 性別 ①男 性 ②女 性 **Q2 年代** ①0~10代 ②10代 ③20代 ④30代 ⑤40代 ⑥50代 ⑦60代 ⑧70代~

Q3 お住まい ①東京都 ②神奈川県 ③千葉県 ④埼玉県 ⑤その他()

Q4 職業 ①小・中学生 ②高校生 ③大学・専門学校生 ④会社員 ⑤経営者・役員 ⑥公務員 ⑦団体職員 ⑧自営業 ⑨自由業 ⑩パート・フリーランス ⑪無職 ⑫専業主婦 ⑬その他()

Q5 通勤・通学手段 ①自転車 ②電車 ③車 ④徒歩 ⑤自転車+電車 ⑥自転車+車 ⑦自転車+徒歩 ⑧その他()

Q6 あなたにとって「自転車」とはなんですか?

□日常の生活の道具 □生活に便利な移動手段 □仕事のツール □健康・美容器具 □収蔵・危険なもの □その他()

Q7 白軒車を利用することの目的なんですか?

□通勤・通学 □仕事・買い物 □趣味・楽しいから □競技のトレーニング □健康・ダイエットのため □運動のため □環境のため □その他() □自転車は利用しない

Q8 自転車に乗るとき、歩道のある道路では、どこを走っていますか? (1つのみ)

□いつも歩道 □いつも歩道・ほどほど車道・ときどき歩道 □ほどほど歩道・ときどき車道 □走りやすいと感じる □常に意識していない □その他()

Q9 少歩道、自転車専用危険を防ぐ面積はありますか? (いくつでも)

□歩道後方に走っていない □スピード出しすぎ □信号無視 □一時停止、安全確認をしない □歩道後方に走っている □歩道後方に走る □夜間、ライト点けない □携帯電話を使用しながらの運転 □音楽を聴きながらの運転 □拿さし運転 □二人乗り □飲酒運転 □自転車の並走 □その他()

Q10 自転車に乗るとき、車道(歩道のない道路を含む)では、どこを走っていますか? (1つのみ)

□車道の左側 □車道の右側 □車道の中央 □常に意識していない

Q11 車道で、自転車に専用危険を感じた面積はありますか? (いくつでも)

□車道の右側に走る □信号無視 □一時停止、安全確認をしない □夜間、ライトを点けない □スピードの出しすぎ □携帯電話を使用しながらの運転 □音楽を聴きながらの運転 □拿さし運転 □二人乗り □飲酒運転 □自転車の並走 □その他()

Q12 駐輪のためには、鍵をかけていることはありますか? (いくつでも)

□自転車に乗る □車に車の鍵を減らす □節電・節水 □マイバーグを使う □マイボトルを使う □マイ箸を使う □ごみを減らす □ごみの分別 □その他() □待たない

Q13 『自転車の礼法』はいかがでしたか?

とてももろしかった 4おもしろかった 3どちらともいえない 2つまなかつた 1とてもつまらなかつた
理由()

自転車市民権宣言にご賛同ください!!

1. 私たちは、車両の右側として左側通行を教養します。
2. 私たちは、歩行者を最も優先し、クリスマスにも車道を走ります。
3. 私たちは、ヘルメットを頭に守り、いつ一時停止で安全を確認します。
4. 私たちは、ヘルメット着用にこだわり、夜間にはライトを点灯し、万一行のため自転車に加入します。
5. 私たちは、自転車を正しく運転して放棄しません。(100%棄却不可抜き)



二四九

ご意見・ご要望・ご感想など自由にお書きください。

アンケートに最後までお答えいただき、ありがとうございました。

自転車に関するアンケート／意見集①

■Q6.あなたにとって、「自転車」とはなんですか？

- ・誰でも乗れて、お金のかからないエコなもの
- ・遊び
- ・気分転換
- ・スポーツ
- ・ある時は身体の一部
- ・時々使うもの
- ・生活の一部
- ・相棒
- ・人生のツール
- ・サイクリング
- ・「営業トーク」の材料
- ・邪魔じゃないけど危険
- ・使いたくても使わせてくれないもの
- ・楽しいもの
- ・楽なもの

■Q7.自転車を利用する目的はなんですか？

- ・サイクリング
- ・遊びに行く
- ・散歩
- ・塾に通う
- ・習い事に通う
- ・子供の送り迎え
- ・犬の散歩
- ・夏休みの移動に使う
- ・移動の効率化
- ・行動手段が自転車だから
- ・早いから
- ・歩くのが面倒くさいとき

■Q9.歩道で、自転車に対し危険を感じた場面は？

- ・ない
- ・3人乗り自転車のお母さん
- ・弁当を食べながら
- ・歩道上の自転車の相互通行
- ・すれ違う時、道を譲らない
- ・蛇行運転
- ・(歩道の)中央を走っている
- ・ベルの代わりに、怒鳴って歩行者に避けさせる
- ・ベルを鳴らす
- ・黒い服、反射板なしで(暗いところで)見えにくい
- ・ブレーキが付いていない
- ・急な進路変更
- ・喫煙しながらの自転車運転

■Q11.車道で、自転車に対し危険を感じた場面は？

- ・ない
- ・見えなくて気が付かない
- ・(自転車で)車道を走るとたいてい危ない
- ・蛇行運転
- ・車道の左側以外の走行
- ・手信号なしの急な右左折
- ・無理な横断
- ・黒い服、反射板なしで(暗いところで)見えにくい
- ・喫煙しながらの自転車運転

■Q13.『自転車エコ学園』はいかがでしたか？

《全体について》

- ・とても面白かった。これからもたくさん自転車に乗ろうと思った。
- ・自転車の事がよく分かって楽しかった。
- ・自転車について、いろいろ学べた。
- ・自転車の事がよく分かった。
- ・とてもためになりました。
- ・よかったです。とにかくよかったです。
- ・いろいろ面白かった。
- ・守るルールがたくさんあってびっくりした。
- ・自転車の事がよく分かった。
- ・とても分かりやすかったです。
- ・いろいろなことが知れたから。
- ・いろいろなことが分かった。
- ・自転車について知ることができたから。
- ・自転車のいいところがたくさん分かった。
- ・自転車のルールがたくさん知れた。
- ・いろいろな企画を考えてくれて良い。
- ・役に立ったが、面白くはなかった。
- ・いろいろなことが学べて面白かった。
- ・興味深かったです。
- ・初めて知ることがあった。
- ・自転車が好きになった。
- ・役に立った。
- ・参考になりました。
- ・オリジナリティがある。
- ・自転車の凄さが分かった。
- ・自転車の大切さが分かった。
- ・(自転車に関する)知識を得られた。
- ・自転車に毎日乗るから。
- ・We♡チャリなどがあっておもしろかった。
- ・知らないことが多かった。
- ・自転車のあり方を少し知った。
- ・(自転車に)興味がもててよかったです。
- ・(自転車に)興味がわいた。
- ・身近な自転車の情報。
- ・利用者の安全意識を育む努力がうかがえた。
- ・自転車についていろいろな知識があったので勉強になった。
- ・もう一度自転車の乗り方のマナーを考え直した。
- ・自転車を生活の一部と考える人が多く賛同できた。
- ・ヨーロッパが羨ましい。日本にそのまま持ってこれないが。。。
- ・安全教育
- ・エコについて学べた。
- ・わからないことも細かく教えてもらえた。
- ・自転車の走行ルールを学ぶことができるから。
- ・自転車について再認識できたから。
- ・よく自転車の安全がわかった。
- ・改めて認識できました。
- ・よくわからなかったから。
- ・おもしろかったとつまらなかったの間だったから。
- ・ふつうだった。
- ・くじ引きが出来て面白かった。
- ・くじができたから。
- ・自転車があたるかも。
- ・答えやすいアンケートで良い。

自転車に関するアンケート／意見集②

《展示ブースについて》

- ・自転車がすごかった。
- ・懐かしい自転車の展示が良かった。
- ・フランジャー付自転車が見られて良かった。
- ・ジュニアスポーツ車の展示が良かった。
- ・アストロGの実物を少し振りに見た。
- ・ジュニアスポーツカーが懐かしかったです。
- ・ジュニアスポーツ車の実物を見れたのが良かった。
- ・ジュニアスポーツ車が懐かしかった。
- ・懐かしのジュニアスポーツ車、よく展示してくれました！
- ・懐かしい自転車が見られてた昔を思い出した。
- ・見たことのない自転車を見られた。
- ・アストロGT懐かしかったです。
- ・昔の自転車を見られた。
- ・お父さんの自転車がわかったから。
- ・古い昔の展示があった。
- ・懐かしのジュニアスポーツ車！
- ・書道があったのが笑ってしまいました。
- ・「ぶたはしやべる」がおもしろかった。映像もおもしろかった。
- ・外国の取り組みを知る事ができた。
- ・実験できて楽しかった。
- ・(ジャイロ効果の)実験が面白かった。
- ・ジャイロ効果を実感できた。
- ・いろいろ体験できたり、観察できた。
- ・自転車が倒れないわけがわかった。
- ・体験ブースがわかりやすかった。
- ・いろんな実験をやった。
- ・くるくるまわる。
- ・モーター部の中を初めて見た。
- ・色々な自転車部品にさわることができた。
- ・ハブダイナモが良いと思った。
- ・ハブダイナモの仕組みが分かった。
- ・自転車の仕組みは見られなかつたけど、少し面白かった。
- ・自転車の仕組みが分かった。
- ・自転車のしくみなどがわかったので勉強になった。
- ・自転車の構造を知れたから。
- ・ディスプレイなどに凝っていた。
- ・見ていて楽しかった。
- ・子どもも楽しめる。懐かしい自転車の展示。
- ・子供でも見やすく、分かりやすい展示・装飾だった。
- ・いろんな展示が見れたから。
- ・展示物が面白かった。
- ・レイアウトが良かった。
- ・展示に工夫が欲しいと思った。
- ・展示が少ない。

《電動アシスト自転車について》

- ・電動アシスト自転車を詳しく知ることができた。
- ・子供が産まれて、これから新しい自転車を買おうとしているところなので参考になりました。
- ・子どもと電動アシスト自転車に乗りました。
- ・電動自転車が歩道よりエコだという理屈はおもしろい。
- ・PASの説明がとてもよかったです。
- ・最近の自転車などがあったから。

《自転車教室について》

- ・よく話の内容が分かった。
- ・説明が良くできていた。
- ・自転車走行の危険について、改めて考えさせられました。
- ・自転車のいい使い方を教えてもらえた。
- ・机があつたり、内容も分かりやすかったです。
- ・説明が丁寧でした。
- ・普段聞けないことを説明してもらえる。グッズの種類が分かる。
- ・色々な道具があつたから。
- ・自転車に関する道具で、初めて見る物がたくさんあったから。
- ・学校みたいだったから。
- ・本当に学校の様。
- ・授業をしていて、本物の先生みたいだった。
- ・クイズ形式だったから。
- ・クイズがいっぱいあって楽しかった。
- ・自転車はいろんな形があるから、おもしろかった。
- ・昔の自転車は色々な形がある。
- ・自転車の歴史がわかつて良かった。
- ・自転車の歴史が分かつて面白かったです。
- ・昔からの自転車の紹介など、懐かしくて面白かった。
- ・自転車でいろいろな仕事をしている写真が良かった。
- ・自分の知らない自転車の事が分かったから。
- ・小学生でも理解できた。
- ・教え方がわかりやすかったです。
- ・いろいろなことが学べておもしろかった。
- ・詳しく説明があって面白かった。
- ・小学生にも分かりやすく教えてくれた。
- ・いろいろな自転車があつてびっくりした。
- ・目で見ることにより、より分かりやすかったです。
- ・資料を使っていて、分かりやすかったです。
- ・問題で分かりやすく説明していたから。
- ・学校と同じように教えてくれたから。
- ・説明が利き易かったです。
- ・自転車検定が面白かったし、ルールも学べた。
- ・自転車について自分の生活でどのように使用しているのか、改めてわかつたから。
- ・皆、一生懸命聞いた。古い自転車も見れた。
- ・ライト、前は白、後ろは赤、確かにそうですね。
- ・タイヤの威力がすごかったです。
- ・(自転車で)下りと上り坂を繰り返すと身体の造りにいいことが分かった。
- ・分かりやすく、(自転車が)いい運動になることも分かった。
- ・健康についてのことが色々知れたから。
- ・2ヶ月で2000km走行はできないけど、ダイエットしたい！！
- ・ジュニアスポーツの話が懐かしくおもしろかったです。
- ・疋田智氏のジュニア自転車のシンポジウムがためになった。
- ・昔の自転車のブームなど知ることができた。
- ・共感できた。
- ・的確に述べていた。
- ・MC
- ・娘が来年自転車教室を控えているので。
- ・もっと時間があつたら詳しく聞きたかったです。
- ・全部聞けなかった。
- ・終了してしまっていたので見られなかった。
- ・あまり見られなかった。

自転車市民権宣言

『自転車エコ学園』のブースにおいて、「自転車市民権宣言」のパネルを掲出し、来場者の方に周知し、自転車に関するアンケートに答えて下さった方及び電動アシスト自転車試乗会の参加者に向け、抽選会の景品と共に「自転車市民権宣言」リーフレットを配布した。

また、自転車に関するアンケートと共に行った署名活動では、1,030件の署名が集まった。

日付	12/13(木)	12/14(金)	12/15(土)	合計
市民権宣言署名件数	221	413	396	1,030

自転車の市民権ってなに？

私たちは、地域活性化や安心・安全な移動手段の確保がより、季節や天候に依らず、様々な場所で感じることができる自転車を「市民権」のルールとして使用し、21世紀の主な都市交通の手段のひとつとして活躍できる道筋を確立します。

そんな使命をもつて、自転車が安全・快適に使えるために、自転車の存在価値を広く認識してもらう「市民権」が求められています。

なぜ自転車市民権宣言が必要なの？

現在、自転車の利害者が増えに伴って、自転車事故が増加しています。そこで、まずは道幅等の改善、また交通規則を守ること、自転車に乗る際のルールへ向こういったことが課題となっています。

こうしたことから、自転車を安全・快適に利用できる環境を作るために、利用者の守るべき原則を定め、ともすれば介添役としてもうまく自転車の市民権を確立するために、「自転車市民権宣言」の署名活動を行っています。

署名はどんな役に立つの？

いたいと申しますは、自転車を推進する議論、政策及び関係者へ自転車のよりよい環境づくりを望む市民の声として提出します。

同時に（一財）日本自転車普及協会では、「自転車市民権宣言」を認めて署名するための活動を積極的に推進していきます。

市民権宣言の署名はインターネットでもできます。
<http://www.bpj.or.jp/shiminren/index.html>

1 私たちは、車両の横断として左側通行を推進します。

2 私たちは、歩行者を優先し、ぐらつくことなく車道を走ります。

3 私たちは、ホールド式信号守り、いつも歩道上に安全を確保します。

4 私たちは、ヘルメット着用につき、夜間にはライトを点灯し、万が一のために備えに加します。

5 私たちは、自動車を正面に荷物し、決して放棄しません。

6 私たちは、自動車に因る(安全)を求め、安全を維持する装置を付します。

7 私たちは、ドライバーの自転車も車道を走る計画として認識することを求める。

8 私たちは、安全な歩道を走ることできる道路の整備と、安全な歩道を確保する自転車専用の研究をすすめます。

9 私たちは、便用で迷惑やいたずらのない駐輪場の確保と、シワや錆等ができる危険の懸念を防めます。

10 私たちは、自転車の市町村のため努力します。

自転車が活きる街 バロヨロ
一般社団法人 日本自転車普及協会 <http://www.bpj.or.jp/>

■「自転車市民権宣言」への意見・要望・感想

- ・普段、なんとなく自転車に乗ってたが、今回改めて考えさせられた。これからもルールを守ってのっていきたい。
 - ・利用者が多い「車両」なのに、ルールも教わらず乗り始める人が多いので、教育が必要だと思う。
 - ・駐輪場を増やして欲しい。
 - ・自転車のルールとマナーを広める活動の展開を期待する。
 - ・自転車の安全キャンペーンをどんどんやって欲しい。
 - ・自転車レーンの充実が願い。
 - ・歩道と自転車道の区別をして欲しい。
 - ・車道を安全に走れる環境整備をして欲しい。
 - ・自転車が安全に通れる広い車道が少ない。
 - ・車道の左側通行推進に同感です。
 - ・もっと自転車にやさしい国になって欲しい。
 - ・欧米のように自転車が走りやすくなって欲しい。
 - ・自転車は(生活に)なくてはならないもの。安全に乘ります。
 - ・マナーの良い自転車利用者が増えると良い。
 - ・車道を自転車で走っていると、自動車の運転マナーの悪さが目につく。
 - ・警察官が事中に歩道を自転車で走っているのをよく見かける。



エコプロダクツ2012
『自転車エコ学園』報告書

一般財団法人 日本自転車普及協会
<http://www.bpaj.or.jp/>
(無断転載を禁じます)